

柳生ロマンの里

博物館イラストMAP

A village sightseeing map of Yagyu

柳生は、江戸時代に將軍家剣術指南役として権勢を振るった柳生氏が、藩主として治めた一万石の地。
ここでは地域の人たちが、道場、工房などの仕事場や収集品を「柳生ロマンの里博物館」として公開しています。
土地に息づく文化や産業に触れ、剣聖の里を満喫してみませんか。

料亭「尾花」(要予約) 忍術学院 柳生道場
阪原北出バス停 (柳生バス停より車で5分)
農産物直売所 (土・日のみ)



至 奈良 (車で約30分)



柳生の位置(近鉄奈良駅からバス45分)

柳生バス停より(徒歩)

- ◆正木坂道場.....15分
- ◆芳徳寺.....15分
- ◆一刀石.....30分
- ◆ほうそう地蔵.....20分
- ◆家老屋敷.....5分
- ◆柳生観光協会.....5分
- ◆十兵衛杉.....10分
- ◆花しょうぶ園.....15分

問い合わせ

各博物館.....
マップ裏面に掲載しています。
見学には各館への**事前予約**が必要です。

交通機関

バス▶奈良交通 お客様サービスセンター TEL.0742-20-3100
鉄道▶JR西日本 お客様センター TEL.0570-00-2486
近鉄 旅客案内テレフォンセンター TEL.06-6771-3105

発行 奈良市観光戦略課

TEL.0742-34-5135

このマップは、奈良市観光協会ホームページ(<http://narashikanko.or.jp>)からダウンロードできます。

11カ国語で柳生の情報を紹介

QR Translator.



別図



駐輪スペース トイレ 駐車場 食事処 民宿 レンタサイクル

柳生ロマンの里博物館

剣聖の里 柳生

柳生ロマンの里博物館は一般の観光施設ではありません。個人の仕事場や生活の場が博物館になっています。そのため、**見学は原則予約制です**。また公開内容にも制約があります。見学される人は、「奈良まちかど博物館」の主旨をご理解いただき、マナーを守って見学してください。

なお、専用の駐車場はありません。
詳しくは予約の際に各博物館へ
お問い合わせください。

見学は予約制
マナーを守って見学を!

5 朴葉すし 久保田亭



朴葉すしとは、朴の木の下葉に酢飯・紅しょうが・きょうだぶき等をくるんだもの。久保田亭では、この地域に伝わる朴葉寿司を作っており、柳生の郷土料理に触れることができます。

【館長】久保田 弘之さん
【住所】〒630-1237 奈良市柳生町 325
【TEL/FAX】0742-94-0012
【開館日等】不定休
【アクセス】JR・近鉄奈良駅から「柳生」(邑地中村・石打)行きバスで「柳生」バス停下車徒歩 10 分。

6 忍術学院 柳生道場



忍術指導者が訓練をしている様子や、観光客などが忍着を着て、刀、手裏剣、弓などを使った忍術体験をしている様子を見学できます。希望者は、有料で忍術体験をすることもできます。

【館長】澤田 平さん
【住所】〒630-1241 奈良市阪原町 2188
【TEL】06-6974-1186 / 090-8165-2488
【開館日等】公開は、土曜日・日曜日
(ただし、不定休のため事前に連絡を。)
【HP】<http://yagyu.ninpou.jp/>
【アクセス】JR・近鉄奈良駅から「柳生」(邑地中村・石打)行きバスで「阪原北出」バス停下車すぐ。

7 農家民宿 十六夜山荘



日本の伝統文化を伝える宿として、日本家屋や今は懐かしい囲炉裏を見学できます。希望者には、茶会・和菓子づくりなども、有料で体験することもできます。また、「大和茶」のブランド化とともに、里山づくり体験を通じて、地域と都会との交流を図ることを目的として、任意団体「奈良市の隠れ里Nyu farm実行委員会」を立ち上げ、丹生町での各種体験イベントを催す活動も行っています。

【館長】福岡 美代子さん
【住所】〒630-1235 奈良市丹生町 1400
【TEL】0742-94-0048
【開館日等】年中無休 (要予約)
【HP】<http://izayoisanso.jimdo.com>
(奈良市の隠れ里Nyu farm実行委員会)
【アクセス】JR・近鉄奈良駅から「柳生」(邑地中村・石打)行きバスで「邑地中村」バス停下車徒歩約45分。

8 奈良柳生邸



「奈良柳生邸」は民泊を運営しており、昔ながらの「おくどさん/かまど」体験ができ、コスプレでの撮影も可能です。
その他、「スモーク(燻製づくり)」体験・庭で「BBQ」体験を行う事も可能です。

【館長】黒田 篤史さん
【住所】〒630-1237 奈良市柳生町 383
【TEL】090-3925-3052
【開館日時】不定休
【HP】<https://narayagyutei.jimdofree.com/>
【アクセス】JR・近鉄奈良駅から「柳生」(邑地中村・石打)行きバスで「柳生」バス停下車徒歩10分。

柳生藩の家老小山田氏の屋敷 旧柳生藩家老屋敷(柳生町)



柳生藩財政の立て直しをした家老小山田氏の屋敷です。石垣には天保12年(1841)尾張石工が築いたと記され、柳生藩を知るうえで貴重な資料といえます。昭和39年、作家山岡庄八氏の所有となり、昭和46年放映のNHK大河ドラマ「春の坂道」もここで構想が練られました。昭和55年に同氏の遺志により奈良市へ寄贈されました。市は屋敷を修復し、主屋の一部に資料を展示、一般に公開しています。

【TEL】0742-94-0002

柳生家の菩提寺 芳徳寺(柳生下町)



江戸時代に将軍家剣術指南役として天下に権勢を振るい、柳生藩一万石を治めた柳生家の菩提寺です。
正式には神護山芳徳禪寺といい、柳生宗矩が父・宗厳(石舟斎、柳生新陰流の始祖)の菩提を弔うため、1638年に創建、沢庵和尚が開山しました。もとは柳生家の居城で、石段、堀割などが城の名残をとどめています。

【TEL】0742-94-0204

柳生宗厳ゆかりの石 一刀石(柳生戸岩谷)



戸岩谷にある約7m四方の巨石で中央から二つに割れています。
柳生宗厳が修行中にこの戸岩谷にわけ入り天狗と試合をした際、一刀のもとに天狗を切り捨てたはずが、刀はその場にあった巨石を二つに割っていた一。このいわれから後世に「一刀石」と呼ぶようになりました。

【TEL】0742-94-0002 (柳生観光協会)

観光交流拠点 柳生茶屋(柳生町)



大きな赤い傘が目につく柳生茶屋。都市と農村との観光交流拠点として、柳生地域の観光案内に加えて、飲食店、ツアー、ワークショップなどを実施しています。

【管理者】黒田 篤史さん
【住所】〒630-1237 奈良市柳生町 359-3
【TEL】090-3925-3052
【開館日等】土・日・月曜日 10:00 ~ 16:00

歴代将軍を指南 柳生新陰流



江戸時代に栄えた剣術の流派。柳生宗厳が上泉秀綱から新陰流を相伝され、柳生の里で「無刀」の完成を目指して精進し、大成しました。
徳川家康に剣術を披露したところ気に入られ、子の宗矩が幕府の兵法指南役として出仕。その後も柳生氏は代々将軍に仕えました。

【柳生家紋】(二蓋笠・柳生笠)
もとは、坂崎氏の家紋でしたが、坂崎成正(坂崎直盛)が、千姫事件の際、責を負って自害するときに、友人であった宗矩の説得に感謝して坂崎家の家紋を譲渡したとされます。

剣聖の里 柳生さくら祭



例年、4月上旬に旧柳生藩陣屋跡にて「剣聖の里 柳生さくら祭」が開催されます。
春の風が包み込む旧柳生藩陣屋跡を舞台に、太鼓や歌声が響き渡ります。柳生に伝わる伝統の味や手作りの品に出会うことができるきづな市や、甲冑を身にまとった柳生鉄砲隊による火縄銃の発砲など、たくさんの催し物が披露されます。

【TEL】0742-94-0002
【メール】yagyukanko@gmail.com

「剣聖の里 柳生再生古地図」

柳生地域にまつわる史跡や建物などを、現存する古地図や文献等をもとに、再生古地図として再現しました。
再生古地図にすることで、地域の歴史をデジタル化し、貴重な資料を後世に残していくことができます。
また、現在の景色と見比べながら、散策いただくことで、今も変わらずに残っている建物や、かつて存在していた城跡など、柳生地域の歴史ロマンを身近に感じて頂けます。
こちらのサイトへアクセスいただくと、地図をダウンロードしていただけます。
ぜひご利用下さい。



【TEL】0742-93-0001 (東部出張所)

